

愛知県まちづくり実行委員会 活動報告

報告日 17年 10月 1日(土)

報告者 労組名 名鉄百貨店労組 氏名 鬼頭 幸三

開催日 17年 9月 30日(金)

開催場所 名古屋・伏見 TOTO マルチスペース

参加者 丸栄労組ー前田委員長、全ヤマナカ労組ー岡田委員長、三越労組名古屋支部一本根書記長、全エイデン労協ー松田事務局長、全ユニー労組ー若松、名百労組ー鬼頭

内容

名工大教授の松本直司先生から「3Dウォークスルーアニメーションによる地区計画イメージを用いた住民説明の効用」について説明があった。このアニメーションは、パソコンを使って立体的なまちを自由につくることができるソフトで、区画整理事業や商店街の再生などを住民や自治体にプレゼンするときに使われている。従来の図面やパースなどよりもわかりやすく、しかも動きがあるため、実際の人間の視線や自転車や車からの景観もシュミレートできる。

「まちづくりフォトアルバム」



岐阜県可児市の駅前再開発や愛知県刈谷市の銀座商店街へのプレゼンに使われたアニメーションを実際に体感した。模型を作ってプレゼンするよりはるかに手間が少ない。学生でも2~3週間でやり方を覚えて1ヶ月あれば作成できる。今後は住宅展示場や設計事務所などで使われていくだろうとのこと。

当日は JSD のメンバーを含めて19名の参加があった。参加者からは技術的な質問が多く出たが、コンピュータの容量やソフトのインストールの問題などがあり、まだまだ完全ではないようだ。今後ソフトの開発がすすめば、Web 上での地図の検索やカーナビへの応用ができそうだ。期待したい。



まとめ・感想

鬼頭から JSD 参加メンバーの紹介をした後、名古屋駅前にペレストリアンデッキをつくる計画がある旨お話したところ、他のメンバーからも設計段階まではできているとの指摘もあり、すぐにシュミレーションアニメを作りたいと返事をいただいた。新しい豊田ビルとモード学園のビルができた想定して、名古屋駅前がどんな風になるか是非見てみたい。討論会終了後、NPO リングの年会費3万円を支払い、引き続きの参加を理事長に約束した。

活動終了後すみやかにEメールにて下記まで送付をお願いいたします

※作成した資料があれば報告書に添付してください

送付先 政策局 向園(むこうぞの) Eメール mukozono@jsd-union.org